

暮らし・定住・未来創造

広報

しんじょう 2

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.722



新庄市役所 Tel22-2111
ファクス22-0989

新庄市ホームページ
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
メール info@city.shinjo.yamagata.jp



ユネスコ無形文化遺産
国重要無形民俗文化財



「新庄で
生きるって
ことはよ……」

ふるさとを支える力!



📷 表紙の写真

佐吉さんの新庄に対する熱い思いを聞きながら、決意を新たにした新規就農認定者の瀧川くん(左)と今田さん(右)。

広報

しんじょう2

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.722

目次◎CONTENTS

特集／ふるさとを支える力

- 4 しんじょうの「まち・ひと・しごと」
- 10 まちとび
- 12 地域おこし協力隊活動報告
- 14 職員給与のお知らせ
- 15 ふるさと応援隊
- 16 図書館に行こう
- 17 お知らせなど
- 20 連載 しんじょうラボ

市長コラム

山尾順紀



企業トライアル事業

受験シーズンとなりました。新庄で育てられ、今希望の夢をもって羽ばたこうとする皆さんが、いずれ新庄で仕事をするという選択はとても尊いことです。若い仲間が増え、まちに元気が出て、地域に希望という明かりを灯すことは、誰もがができるまちづくりです。自分が育ったまちが、いきいきしていることはとても嬉しいことです。その主役を担う精神は、新庄まつりです。昨年は、新庄まつりユネスコ登録元年ということで、大いに盛り上がりました。「新庄まつりin巢鴨」も画期的なことでした。これが実現できたのも、新庄まつりを次代につなぐという尊い精神文化が脈々と続いているからです。これがそが新庄人の心の故郷です。

さて、求人倍率がすべての県で倍を超え、企業側にとっては人材難な状況となっております。新庄市でも同様の状況が生じています。この背景には企業の好調と人口減少が拍車をかけています。新庄市では数年前より中・高生の企業訪問を行ったり、大学や専門学校に進んだ学生に新庄市の企業でアルバイトを推奨する、企業トライアル事業を実施しています。これは、長期休暇期間に新庄の企業で10日間以上アルバイトすると、新庄市が半分バイト代を補助する仕組みです。実際に働いてみて社員の真剣な取り組みに心を動かされたなどの感想が寄せられています。人生の選択の中で、地元で活躍することも大きな選択肢であり、何もなければなく、自分たちで街をつくるという精神風土を育てていきたいものです。



The Job Experience Meeting For Junior High Students

Shin → job

～ふるさとを支える力!～

新庄の若者の多くは、進学などを機に新庄からでていきます。その中で、新庄に戻ってくる若者はそれほど多くないのが現状です。しかし、若者向けに行われたアンケートでは、7割近くの人が「いずれは地元に戻ってきたい」と回答しています。戻ってきたい若者が多いにもかかわらず、なぜ戻ってこないのか。それは「働く場所がない」と思っている若者が多いからだと思われます。

新庄には優秀な企業が数多く存在します。実体験を交えながらそれら企業を中学生に知ってもらうのが出張企業体験会「Shin → job 体験」です。ほかにも、新庄に戻ってきたい、または、移り住みたいと考えている人たちのための支援があります。それら支援を活用したり、新庄に戻ってきた・移り住んできた人たちの実際の声をお届けします。

「まぢ・ひと・じば」

しんじょうの

上管内では、労働者の「人手不足」になっている、ということが言えます。

今回の特集では・・・

本市では地元企業を知ってもらい、郷土愛の醸成を図るため、中学生向け出張企業体験会や学生を対象にした職場体験・インターシッピングなどを実施しています。

また、就農希望者には、新規就農者を認定する制度を設けており、認定新規就農者には、資金面での支援も行っています。

市内の企業では、ハローワークから就職希望者の紹介を受けたり、合同面接会へ参加し、就職希望者へ説明したり、企業が必要としている社員の獲得に向け、企業ピアールを積極的に進めております。

しかし、いかにピアールをしても簡単に採用には至っていないようです。

そこで「人の流れ」を本市に変えるために重要になってくるのが「Uターン」という考え方です。

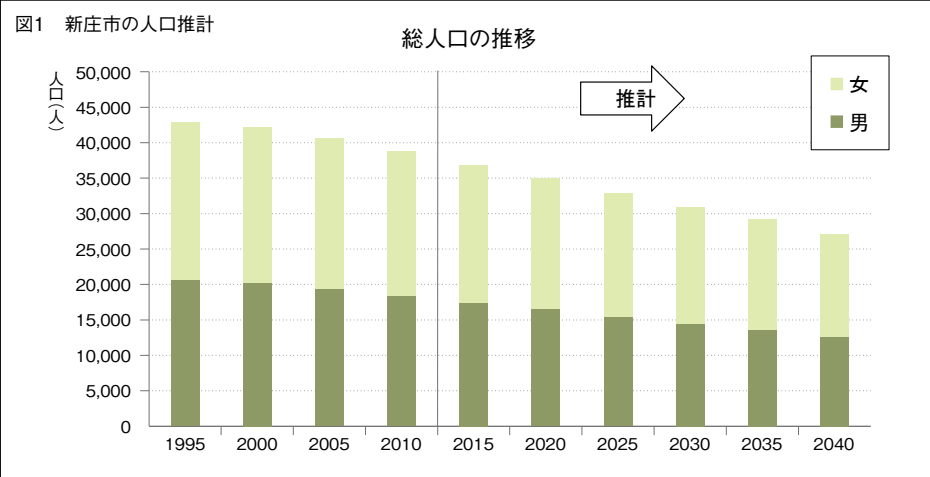
Uターンとは、生まれ育った故郷から進学や就職で都会に出た後、再び故郷に帰ってくることです。Jターンは、生まれ育った故郷から都会に出て、故郷の近いまちに戻ることで、Uターンは、都市部から出身地とは違う地方に移住して働くことです。

今回は、Uターンによってふるさとに帰ってきて就農した人や、Jターンで本市にある企業に就職した人について紹介したいと思います。新庄に定住する理由はさまざまですが、本人たちが何らかの魅力を感じ、決心したことを話してもらいました。

地域に感じ、決心したことを話してもらいました。

本市の基幹産業である農業で、より安全で安心して食べられるものを作るために奮闘している人もいます。どのようにして自分のやりたいことを見つけ、実践しているのか。彼らは、地元の住民が気付いていないことに気づいているのかもしれない。

次ページからは、Uターンを視野に入れて支援制度を活用する若者や、今まさに地元で企業で働いているひとや農業に取り組んでいるひとを見ていきたいと思います。



※2010年までは国勢調査人口。2015年以降は、「国立社会保障・人口問題研究所」による人口推計推計

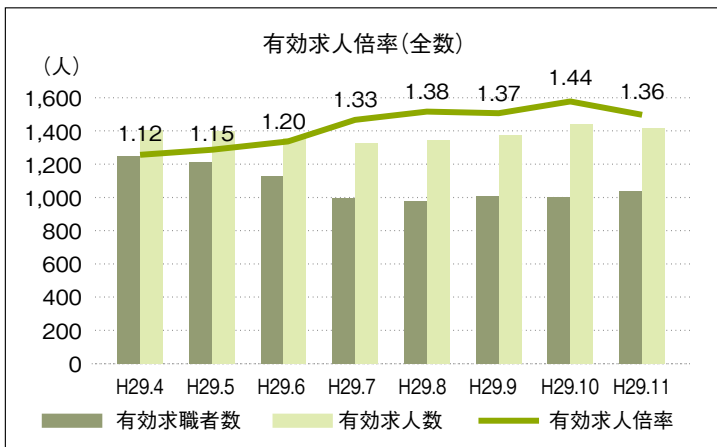
本市の労働環境について

本市の人口は、1960年の43,550人をピークに、1995年以降、減少傾向にあります。図1の人口推計では、2040年に27,018人まで減少するという予測が出ています。

人口減少の大きな原因は、大学進学が増加などによる若年層の人口流出と、卒業後に戻ってくる若者が少ないことであると分析されています。

人口の減少傾向を止めるために、この「人の流れ」を本市に戻す流れに変えることが必要になってきます。

図2は、平成29年4月から11月までの有効求人倍率の推移(最上管内)です。有効求人倍率とは、「ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標」です。昨今は有効求人倍率が1.00を超えており、求職者数より求人数が多くなっています。企業が欲しい人数が、仕事を探している人より多いということを意味します。つまり、最



トライアル就労制度とは

○トライアル就労とは、受入企業として登録された企業で、試行的に10日間勤務することです。職業体験のようなイメージですが、実際に勤務をするので、お給料がもらえます。

○対象 新庄市出身の

- ①大学生、短期大学生、専門学校生
- ②高等専門学校生(4年生以上)

○応募方法・採用条件など

希望者ご本人が直接受入企業にお問合わせ下さい。

○こんな時に利用できます。

- ①夏休みに帰省したとき
- ②地元どんな企業があるか知りたいとき
- ③単位を取り終って時間があるとき
- ④学籍があれば休学中でも可

新庄市のウェブサイトでも確認できます。

◎詳しくは、商工観光課Tel内線258

トライアル就労制度利用者インタビュー

—トライアル就労制度について何で知りましたか?—

若者向けアンケート調査に同封されていたチラシで知りました。

—実際に働いてみて、良かった点と、困った点は?—

アルバイトに比べ勤務時間や勤務日が実際の就労に近く、社会に出たときのイメージが湧き良かったと感じました。困った点は特にありません。強いて言えば朝が早いことでした。

—トライアル就労は、職業選択に役に立ちましたか?—

まだわかりません。この経験は、確実に職業選択に貴重なものとなったと思います。

—友人や後輩にトライアル就労経験について伝えるとしたら何を伝えますか?—

私を指導してくださった担当者や一緒に働いた社員の方々には親切に対応していただきました。仕事を実際に任されてからは、時間の経過が早く感じました。自分が関わった部品が実際の現場で使われることを想像して、責任を感じました。それ以上に、嬉しい気持ちになりました。言葉ではすべてを表現しきれないので、ぜひ、体験してもらいたいです。

—トライアル就労制度の周知方法はどようでしたか?—



アンケートに同封されていたチラシ以外は見ていません。自分宛に来た手紙に入っていたので、周知方法としては確実な方法だと思います。私に来た郵便物は自分で見るようにしているので、大変良かったと思います。

—トライアル就労制度を活用してみて感じた利点と欠点を教えてください。—

利点は、学びながら給料がもらえること。一方で自分が作ったものが社会に出て使用されるという責任を感じるため、ある意味怖いとも感じています。

欠点という程でもないのですが、申込先が直接企業であったため、初めは戸惑いました。自分で申請や申し込みをする機会があまり無いため、今思うと良い経験になりました。



小野 淳一郎さん

トライアル企業
ミヤ通信工業株式会社東北工場
東京理科大学
基礎工学部電子応用学科

新庄の就活応援制度

ふるさと企業訪問奨励金

次の2つの条件を満たした方に、居住地から交通費片道分相当額(最大1万円)を市が助成します。

●条件1 最上地域外にお住まいで、平成29年3月31日時点で、18歳以上35歳未満の方。

●条件2 3月31日までに市内で就職活動を行う方。

【助成金の額】

1回の就職活動につき1万円を上限とし、居住地から企業への移動に要した片道の交通費相当額を助成します。

交通手段は、鉄道、航空機、路線バスが対象です。(1人につき2回まで申請できます。)

※詳しくは、事前予約が必要となりますので、総合政策課Tel内線236にお問合わせ下さい。

市の求人情報をお探しの方へ

◎UJIターン就職希望者向け求人情報

「Shinjo WORK」

UJIターン就職をお考えの方に、大卒者などを求める企業(新庄市内に事業所あり)の情報を提供しています。※詳しくは、商工観光課Tel内線258



Uターンを実現した若きアスパラ生産者

たきかわ
瀧川 真さん
まこと



新庄に戻ったきっかけは？

以前、東京都にある企業で5年間働いていました。新庄で暮らした高校時代までは、東京での暮らしに憧れていましたが、実際に住んでみると、実家のお米や野菜がとても美味しかったのだということを実感しました。

3人兄弟なのですが、兄が実家を継がないことになったので、自分が戻って継ぐことを決意しました。

実家では、どのような農作物を栽培していますか？

家では主に米を栽培しています。そのほか、うるいやタラの芽などの栽培も行なっていますが、私自身は、主にアスパラの

栽培に取り組んでいます。

なぜ、アスパラを栽培しているのですか？

農家を継ぐことを決意したとき、市の「新規就農者支援制度」という制度があることを知りました。

この制度を活用するためには、新たな農産物を栽培することが条件となっていたので、自分なりにいろいろと検討していました。

そんなとき、この地域ではアスパラ生産者による部会があり、講習会などで栽培方法をわかりやすく教えてくれることを聞き、アスパラという作物の特性も自分の性格にあっていると思い、挑戦してみることにしました。

今後の目標は？

新庄にいるときはあまり感じませんが、新庄産の農産物は本当においしいと思います。

東京での生活を体験してみたからこそ感じるのですが、新庄の人たちは本当に「人柄」がいいと思います。新米生産者の私が困っているときは、さまざまな人が相談にのってくれたり、アドバイスをしてくれたりします。

地域のひとに恵まれて農業ができていくことは、本当に幸せなことだと感じています。これからいろいろな失敗や苦労があると思いますが、消費者の皆様が安心して食べられるアスパラを生産するために、ひとつひとつ乗り越えながら精進していきたいと思っています。



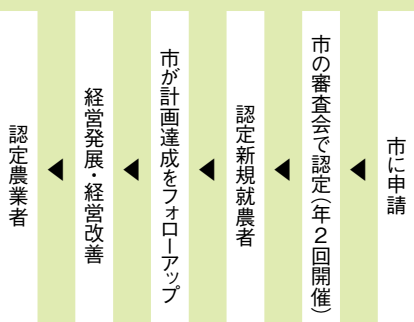
▲今は、うるいを収穫しています。

認定新規就農者制度

市では新規に就農を希望する人がスムーズに就農できるための制度を設けています。原則45歳未満の就農希望者が5年間の営農計画である「青年等就農計画」を作成します。それを市に提出すると市に設置してある審査会で審査し、計画が適当と認められた就農者は新庄市の「認定新規就農者」として認定されます。全体の流れは、次のとおりです。

認定の流れ

新規就農希望者が、経営開始から5年後の目標として、「就農地、営農類型、目標農業所得、目標労働時間、作付け面積、生産量、事業費とその調達方法」などについて記載した計画を作成。その際、市や関係機関からのアドバイスを受けることができます。



市が認定した認定新規就農者は「経営開始型農業次世代人材投資資金(後述、旧青年就農給付金)等の政策支援を受けることができます。平成24年度からこれまでに34人の方を認定しています。

移住で家族農業を決意した三重県出身の女性生産者

今田 奈穂 さん



新庄に来たきっかけは？

私自身は三重県出身ですが、主人が野中の出身だったので、子育てがひと段落したのを機に、主人の実家に戻ることになりました。

農業を始めたきっかけは？

もともと保育士をしていたのですが、主人の実家が農家だったので、私にも何かできないかなと考えていました。そんなとき、市の「若者園芸実践塾(勇氣塾)」という研修制度があることを知り、1年間そこで農業を学びました。

塾では、同じ志の仲間たちとともに、花きや野菜などの園芸作物を中心に学

んできました。

しかし、卒業して実際に農業に関わってみると、自分が思い描いたようには全然いかず、毎日が試行錯誤と失敗の繰り返しでした。

なぜ、続けて来られたのですか？

(財)やまがた農業支援センターの新規就農定着サポート事業を活用したことが大きかったと思います。

農業をはじめると、肥料代などさまざまな経費が掛かるので、最初の3年間は赤字が続いていました。そこで市に相談したところ、この制度を紹介してもらい、応募した結果、支援をいただくことができたので、何とかこれまでやってこ

ができました。

それともう一つは、地域の人たちとの出会いです。農業以外にも、いろいろな場面でアドバイスをいただき、とても感謝しています。また、野中では地域でさまざまな取り組みを行っているので、こういった「人との出会い」が私の原動力になっているのだと思います。

これからの目標は？

女性と子どもたちが安心して食べられる野菜を作ることです。そのためにも、たくさん研究して、今まで以上に新たなことに挑戦していきたいと思っています。

また、自宅には加工場があるので、取りたての野菜や豆乳を使ったシフォンケーキなど、加工品にもチャレンジして販路を拡大していければと思っています。



▲タラの芽栽培の準備をしています。

経営開始型農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)

国庫から認定新規就農者に年間最大150万円を営農開始から最長5年間交付する制度です。新庄市では平成29年度中に34人計4,275万円を交付する計画です。なお交付には各種要件があります。

認定新規就農者制度および経営開始型農業次世代人材投資資金の活用を希望される人は、市農林課農政企画室(内線267)にご相談ください。

新規就農定着サポート事業

(財)やまがた農業支援センターが就農者に年間最大36万円を最長5年間交付する制度です。

主な交付条件としては、①実家が農地を持たない非農家出身者、②農地は所有しているが、申請前年の農産物販売実績が少なく、経営耕地および貸付農地の合計が30アール未満の実家で農業経営を開始する方、③農家出身者であり、実家とは生計が別で、農地や機械・施設または技術の提供を受けずに独立して農業経営を開始する方、です。

助成対象は、①認定新規就農者(申請時期による条件がありますので確認ください)、②経営開始型農業次世代人材投資資金の給付を受けていない方、農業所得が250万円未満(専従者一人当たり)の方、です。

新庄市では平成29年度中、1人が交付されました。希望する方は農林課(内線267)または(財)やまがた農業支援センター(電話023641111)に相談ください。

仙台からJターンで山形航空電子株式会社に就職

さいとう めぐみ
斉藤 慈 さん



なぜこの会社に務めたいと思ったのですか？

きっかけは合同企業説明会です。山形航空電子の説明会ブースでは、社員同士が上司や部下という垣根を越えて積極的にコミュニケーションをとっていました。この会社は、良い人間関係を築くことのできる職場環境なのだろうなと感じたのが、働く場所をここに最大理由です。

山形航空電子という企業を知った時点で、他の企業からすでに内定をもらっていたのですが、そちらを断って決断しました。

それに、山形航空電子は地域密着型企業であり、世界レベルの製品を製造しています。志望していた製造業の中では、

私にとってこれ以上ない企業でした。

地元への就職は考えなかったのですか？

出身自体は仙台なのですが、就職前は山形大学に在学していました。そこで、自然が多く食べ物がおいしいなど、山形の魅力にたくさん触れ、山形への愛郷心が育ったのだと思います。気づいたら、就職は絶対に山形県内にすると決めていました。

仙台を全く視野に入れていなかったわけでは無いのですが、私には山形が地元の仙台以上に魅力的な場所に見えたのだと思います。

新庄の生活はどうですか？

職場では思っていた以上に良好な人間

関係が築けています。業務のミスで職場の皆さんに迷惑をかけたときも、さまざまな面でフォローしてもらっていて、本当に良い人たちが集まる職場だなあと感じています。人柄の良さは新庄の人たち全般に言えることで、職場以外の友人からも強く感じます。

新庄は本当に暮らしやすい街だと思います。雪が多いのは大変ですが、心温かな新庄人たちと過ごせる日々に幸せを感じています。

就職先を新庄に決めたのは間違いなく正解でした。これからも温かで魅力あふれる人々が暮らす新庄に住み続けたいと思います。



▲企業見学の際、案内役をしています。

企業紹介

山形航空電子株式会社

連絡先：0233-241111

○事業内容 電子部品(コネクタ等)の製造・販売

コネクタ生産比率

50% スマートフォンやタブレット機器向けコネクタ(基盤接続用、SIMカード用、インターフェース用等)

40% 自動車向けコネクタ(エンジンコントロールユニット用、エアバック用、情報通信系等)

10% その他(産業機器など)
(産業ロボット、通信ネットワーク機器、医療機器等)

国内・海外比率 80% 海外向け
20% 国内向け

○我が社のビジョン 航空電子グループコネクタ事業の「翼を担う国内生産拠点として、「見える化の徹底」「生産の流れのムダ排除」「人材育成」を柱に経営革新活動を展開。地域貢献活動も積極的に実践している。

○従業員数 391名(うち男性…352名)



神戸市から赴任したオリジナルテクノロジー工場長

増田 創 さん



新庄に来たきっかけは？

神戸市にある系列販売店で、紳士服の採寸・販売をしていた私に社長から「新庄市に新たに工場を作ることになったので、マネージャーとして行ってくれ。君の使命は従業員の生活を守ることです。」と電話がありました。その【粋】な言葉に心が震えた私は、新庄に行くことを決めました。

新庄に来てみて、どう感じましたか？

来る前は、かやぶき屋根の家が並ぶような、とにかく田舎なイメージでした。しかし、十三号線に並ぶ店を見たとき、素直に新庄は都会だなと思いました。その

中にも、自然の美しい風景が広がっていて、本当に素敵な街だと思いました。地元の人には「何でもない風景」かもしれませんが、外から来た人には特別に見えると思います。

食べ物も美味しいです。豊かな自然が育んだからこそその美味しさだと思います。

それ以上に良いなあと感じたのは、新庄に暮らす【人】に対してです。頑固な面もあるけど、純朴な人が多く、人をだますような人が少ないという印象です。「正直」な人が多い街なのだと思います。

新庄での仕事はどうですか？

お客様が商品を買ったときに、より満

足し、喜んでもらえるような服を作るのが私たちの仕事です。従業員は新庄人らしい「正直」さを仕事への「熱意」に変え、試行錯誤を繰り返しながら取り組んでいます。

私の役割は従業員たちを育て、従業員たちの生活を守ることだと思っています。

新庄人の「正直」で「熱意」のある気質が、製品の質に盛り込まれるように、作った物を受け取るお客様のことを常に考え、本場に満足してもらえる一品を目指しています。使用者の立場に立った「モノづくり」を心がけ、私たちの製品が「新庄から世界へ」行くことを目標にかかげ、これからも頑張っていきたいと思っています。



▲イーザーオーダーメイドの上着の仕立てをします。

企業紹介

オリジナルテクノロジー

株式会社

連絡先：0233-3211590

○事業内容 上着の縫製、裁断、仕上げ、検査、工場庶務

○オーダーメイド 弊社は紳士服・婦人服のオーダーメイド生産工場です。一人ひとりの寸法、デザイン、体型に合わせて型紙を作成し、裁断・縫製していきます。近年はコート、タキシード、モーニングコート、シャツジャケットも展開しています。

○当社の技術 当社は、2機の自動裁断機を導入しました。作業効率はもちろん、多くのお客様の声によって築かれた理想の型紙を1/10mm単位で忠実に再現します。また、お客様の要望を即座に反映させるため、コンピュータによる設計技術の拡充には特に力を入れており、東北地区ではトブクラスの導入数を誇っております。オーダースーツならではの多岐にわたるお客様の要望に迅速・きめ細やかに応えております。

○従業員数 70人（うち男性…6人）



新庄を離れても故郷を愛する 新庄ふるさと応援隊の活動報告

新庄ふるさと応援隊では、地域外に居住する本市出身者や本市を応援したいという方を広く募り、新庄の豊かな自然とそこに根付く産業や文化などを広く紹介し、交流人口の拡大・交流促進に努めています。会員情報誌「しんじょう時間」により、地域外にいながら四季折々の新庄の最新情報を取得してもらい、年に一度の新年交流会で実際に新庄の文化や産業に触れてもらっています。それら活動の一部をご紹介します。

ふるさと応援隊実績

- 会員数：5,316人(H30.1.31時点)
- 会員情報誌発行数：年間1.5万部
累計10万部
- 会員情報誌発行頻度：年3回
累計20回



新庄ふるさと応援隊は平成24年度に発足され、会員募集はインターネットや各イベント、ふるさと納税を通して行っています。翌年度の平成25年度から、会員情報誌「しんじょう^{たいむ}」の発行と『会員証』提示による協賛店利用時の特別サービスが受けられるようになりました。

今では5千を超える会員が在籍し、新庄の交流人口の拡大と観光資源の磨き上げに寄与しています。

会員情報誌『しんじょう^{たいむ}時間』

新庄の特産品やおいしいお店、歴史に民芸品、イベントや観光スポットなどの四季に合わせた旬な情報を掲載。新庄から遠く離れた土地にいても、新庄での時間(今)を感じてもらい、いつ新庄を訪れても楽しめるような会員情報誌になっています。



1/20

新庄ふるさと応援隊新年交流会@東京都千代田区ホテルグランドパレス



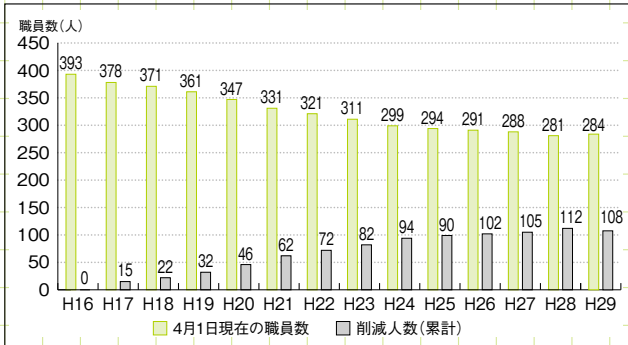
新庄ふるさと応援隊の新年交流会in東京を開催しました。新庄・最上出身の方々や企業関係者などおよそ180名が参加。納豆もちや鳥もつ、漬物などの郷土料理の提供ほか、新庄そばガールズのステージショーやお楽しみ抽選会など多彩な催しも行われ、交流を深めました。また会場には、羽州ぼろ鳶組シリーズの作家、今村翔吾先生も訪れ新庄藩への想いを話していただきました。

市職員の給与の状況をお知らせします

◎詳しくは総務課秘書職員室 TEL内線216

市職員の給与は、県人事委員会の勧告と県内自治体との均衡を考慮し、市議会の審議を経て条例で定められています。市では厳しい財政状況を改善するため、他市町村に先駆けて平成14年度から職員給与、職員数の削減など人件費の抑制に取り組んでいます。

■職員数の削減状況



※職員数は、全職員から市長・副市長・教育長を除いた人数で、各年度4月1日を基準日としています。

■人件費の状況

住民基本台帳人口(平成28年度末)	36,463人
歳出額(A)	169億7,267万3千円
人件費(B)	22億7,624万2千円
人件費率(B/A)	13.4%
平成27年度の人件費率(参考)	14.7%

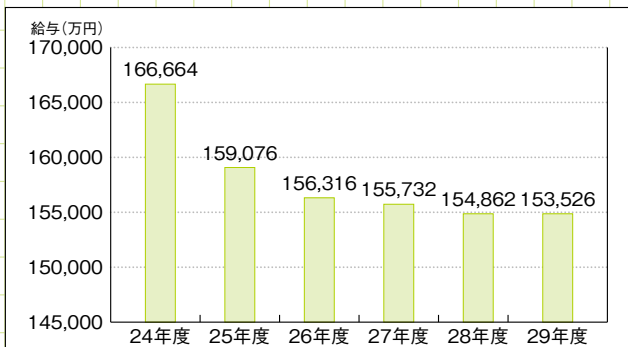
※人件費には、特別職(市長、副市長及び市議会議員)に支給される給料等を含みます。なお、県の人件費率は27.3%でした。

■職員給与費の状況

職員数(A)	268人	
給与費	給料	10億2,654万9千円
	職員手当	1億1,481万2千円
	期末勤勉手当	3億9,389万9千円
	合計(B)	15億3,526万0千円
一人あたり給与費(B/A)	572万9千円	

※特別職や上下水道課等の企業会計・特別会計を除きます。※職員手当には退職手当を含みません。※なお、県の普通会計予算における一人あたり給与費は665万7千円です。

■職員数と職員給与費の推移



※職員給与費は、一般会計当初予算を記載しています。

■職員の平均給料・平均給与月額及び平均年齢

平成28年4月1日現在

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.5歳	314,400円	349,271円
技能労務職	54.3歳	379,500円	393,876円

※平均給与月額は、平均給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

■職員の期末・勤勉手当

平成29年4月1日現在

区分	期末手当		勤勉手当	
	市	国	市	国
6月期	1.2月分	1.225月分	0.825月分	0.85月分
12月期	1.35月分	1.375月分	0.825月分	0.85月分
計	2.55月分	2.6月分	1.65月分	1.7月分

■職員の退職手当

平成29年4月1日現在

区分	自己都合	勸奨・退職
	支給率	
勤続20年	20.445	25.55625
勤続25年	29.145	34.5825
勤続35年	41.325	49.59
最高限度額	49.59	49.59
その他加算措置	定年前早期退職特例措置(2~45%加算)	
1人あたり平均支給額	21,704千円	

※平均支給額は、平成28年度に退職した職員に支給された平均額です。

■特別職の給与等

平成29年4月1日現在

区分	給料(報酬)月額	
給料	市長	920,000円
	副市長	700,000円
	教育長	590,000円
議員報酬	議長	448,000円
	副議長	395,000円
	議員	370,000円

■特別職の期末手当・勤勉手当

平成29年4月1日現在

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.525月分	/
12月期	1.625月分	
計	3.15月分	

※特別職には、勤勉手当が支給されません。

3年間ありがとうございました

「さよなら」から始まることがたくさんあるんだよ

よしの ゆうみ
吉野優美

30歳 東京都日野市出身 商工観光課 H27.4委嘱



新 庄は父の出身地。私にとつては馴染みの土地でしたが、大人になってから新庄・最上地域のどっかどした(落ち着いた)空気感と自然と近い生活に引き込まれ、新庄と東京の2つの拠点を行き来するようになり、協力隊制度を知り応募したのが3年前。『協力隊』という名前はついていますが、実際は地域の方々に多く協力してもらったと感じています。ま

た、union(ユニオン)という名で最上地域内の協力隊とも連携をとり、一緒に『Vubeat(バイビート)』というイベントを年に1度開催できたことも行政担当者さんたちの理解の賜物で、同じ境遇の仲間と活動ができたことも活動を続けていく下支えとなりました。

新 庄市エコロジーガーデンでのカフェ・アオムシの運営、平成28年1月には新庄駅前に最上地域初となる『ワーキングスペース・GOSALON(ゴサロ)』開設。平成28年春にはゴサロから「空き家プロジェクト」を発足。そして、その活動を通じて昨年の9月に一般社団法人『最上のくらし舎』を立ち上げました。(会社立ち上げ時は『この地域で生きていくんだ』と腹をくくった瞬間でもあり、今まで続けてきた活動をさらに発展させるための基盤をつくることにもなりました。

3 年間という月日は、中学・高校と同じ期間。学生時代から離れ、大人になった今、皆さんはどんな一年

を過ごしていますでしょうか。私は、学生時代のような濃く変化の多い3年間をこの地域の皆様と一緒に過ごしたように感じています。出会った人たちの温かさや芯の強さを心底感じ、『ここでなら、大変なこともきつと少しづつ皆の力を借りて、実現できるのではないか』そう思いながら1つ1つ自分ができることをしています。

4 月以降は、起ち上げた『最上のくらし舎』として、万場町にある元・仕立屋(裁縫店)の空き家を改装して喫茶を作り、そこにいる予定です。喫茶の中には共同事務所・貸会議室を設置し、勉強会・教室・展示会など自分たちがワクワクすることをこれまで同様に開催し、それを応援していきたいと思っています。

改 めまして、3年間ありがとうございました分、その気持ちに伝えられるように頑張りたいと思っていますので、これからよろしくお願い致します。

地域おこし協力隊は、意欲ある地域外の人材を積極的に誘致し、地域の活力を呼び起こし、その地への定住・定着を目指すものです。この制度は平成21年度から総務省の事業として開始され、本市では平成26年度から隊員を受け入れており、最長3年の任期で活動しています。現在、都市部から移住した5名の隊員がそれぞれ地域おこし活動に奮闘中です。このうち、吉野隊員と渡邊隊員が3月末で任期終了となります。これまでの活動で感じたことや今後の取り組みについて話してもらいました。



▲【空き家プロジェクト】では、空き家を利用した場づくりや生業づくりを行っています。最上のくらし舎 Facebook [https://www.facebook.com/mogaminokurashi/]

地域おこし協力隊(在籍者)
活動報告

いわもとすずか
【岩本涼花】H29.4委嘱

23歳 千葉県袖ヶ浦市出身
社会教育課(ふるさと歴史センター)

- 活動内容
- ・民具資料名の英訳
- ・11月～1月に開催した企画展示
- 今後への意気込み
- 民具資料の英訳が完成に近づくように頑張りたいと思います。
- 具体的に決まっていないですが、歴史センターをより知ってもらえる活動ができればと模索中です。

たかはしりょう
【高橋諒】H29.5委嘱

36歳 山形県新庄市出身
(東京都江東区からUターン)

- 商工観光課
- 活動内容
- ・「かむてん」を用いた新庄市のピーアール
- ・「ミニかむてん」や「かむてんグッズ」の企画、デザイン、クオリティ管理
- ・「新庄まつりマスキングテープ」や「富樫義博 HUNTER × HUNTER ネーム展」などのデザイン
- 今後への意気込み
- 来年度はこの1年で手がけた地盤を元に「かむてん」を更に躍進させる年。
- 今まで以上に活躍する2018年度の「かむてん」にご期待ください!

きくちあゆみ
【菊池歩】H29.9委嘱

47歳 神奈川県鎌倉市出身
商工観光課 / 総合政策課

- 活動内容
- ・環境芸術祭記録集(最上環境芸術祭から kitokito まで)監修
- 今後への意気込み
- 固定概念、既成概念に捉われることなく活動していきます。よろしくお願ひします。

新庄市地域おこし協力隊
活動報告会&トークセッション

- とき 3月10日(土)14時から
- ところ 新庄市民プラザ小ホール
- 内容 各隊員の活動報告と隊員同士のトークセッション
- 参加費 無料
- 申込方法 事前にメール
「shinjo.gosalon@gmail.com」
または FAX「03-6701-2483」にて
- ◎総合政策課地域支援室TEL内線217



「おすず」によばれて

わたなべゆうき
渡邊悠樹

36歳 千葉県流山市出身 農林課 H27.7委嘱



清 水の湧き出るところをこの地域では「おすず」と呼ぶそうです。新庄は妻の故郷で、その実家は「おすず」でした。

妻 の実家の「おすず」を代々引き継いできたのは、ずっと女系だそう。妻も、その母も祖母も、この水を飲んで育ちました。そして彼女たちは新庄の外からやってきた男たち、いわゆる「マスオさん」と家に入りました。婿養子ではないので、世代ごとに苗字を変えて、現在は4代目。私が5代目になるのかどうかはわかりませんが、ど

うやらこの「おすず」の水で育った女性たちは、この清水を守るよう因縁つけられていたようです。彼女たちにそんなつもりはまったくないので、何世代も同じことが続くと思いつく不思議な引力を感じます。私は「おすず」に呼ばれて新庄に来たのかもしれない。私は私の意思で新庄に来ましたが、意外とそんな因縁の中で転がされているだけかもしれません。

新 庄に来たのは「都会暮らしはもういいかな」という見切りからでした。都市と地方、どちらの生き方も一長一短ありますが、都会で暮らすよりも地方で生きる方が私には楽しそうに感じたのが一番の理由です。実際は、仕事、人間関係、地域活動など、移住してからの課題は千葉県で暮らしていたときよりも多いです。だからといって、移住当初の考え方が変わったことはありません。どうやって生きていくかを考えるだけのことです。

協 力隊として農業振興の取組をしてきました。与えられた課題は、新規就農者を増やすことですが、農業や行政の素人である私にできることは限られていました。考えた結果、今農業をやっている方々が、外から見てあこがれの対象になるくらいに輝く存在になれば、農業をやろうと思つ若者が増えるだろうと思ひ、それをサポートする役に徹することにしました。そんな中で、知り合うことができた農家の幾人かと「明倫堂プロジェクト」という団体をつくり、一緒にさまざまな活動をしています。

ま もなく協力隊としての任期を終えますが「明倫堂プロジェクト」の事業は来年度も継続します。もちろん、私も積極的に関わっていくつもりです。農家ではない人間が、農家側の立場で地域の農業にどう貢献できるか。これまでも、これからも、手探りで進めていくことになりましたが、これからもどうぞよろしくお願ひします。



▲【明倫堂プロジェクト】では農業体験や交流イベントなどを行っています。
明倫堂 Facebook「<https://www.facebook.com/meirindo.project/>」

12/27 **かやのみ会受賞報告**
📍 市役所



ボランティアサークルかやのみ会がソロプチミスト日本財団「社会ボランティア賞」を受賞。

12/28 **新庄南高校図書委員会受賞報告**
📍 市役所



新庄南高校図書委員会が、山形放送愛の事業団「愛の鳩賞」を受賞。

1/4 **新年市民のつどい**
📍 市民プラザ



新年を祝って、多くの市民の皆さまにお越し頂きました。

1/7 **平成30年新庄市消防団出初式**
📍 戸澤神社・駅前通り商店街・市役所など



今年一年の火伏を祈願したのち、新庄市消防団450名による分列進行が行われ、市役所前通りでは、祝賀放水が行われました。

1/11 **災害復旧等協力協定締結**
📍 市役所



(一社)東北地域づくり協会と災害復旧に関する協力協定を締結しました。

1/13 **なし団子づくり**
📍 ふるさと歴史センター



小正月の伝統行事「なし団子づくり」が行われ、中部保育所の子もたちが参加しました。

1/16 **農林水産大臣賞を受賞**
📍 山形県庁



早坂淳さんが、優れた農業者をたたえる「県ベストアグリ賞」の中で最高賞の農林水産大臣賞を受賞。

1/18 **雪の下野菜販売開始**
📍 産直まゆの郷



積雪により低温保存された野菜「雪の下野菜」が産直まゆの郷で販売開始。



1月のまちかど PICK UP! 雪国ワンダーランド開催中!

今年も新庄駅東口隣接の最上中央公園(かむてん公園)にて、1月8日より雪国ワンダーランドを開設しています。スノーモービルやバナナボート、雪の滑り台など、雪を楽しむアクティビティが満載です。ぜひお越しください。



- 開催期間
1月8日(月・祝日)～2月25日(日)の
土日・祝日
- 開催時間
【午前の部】10:00-12:00
【午後の部】13:00-15:00
- 体験料
大人(中学生以上)2,000円
小人(小学生以下)1,000円

新庄市民特別優待
大人¥1,000 / 小人¥500

©問い合わせ先 新庄観光協会 Tel.0233-22-2340、新庄市商工観光課 Tel.0233-22-2111

今月の新着

郷土本

十八公 句集……………鷹羽 狩行
清水11館と升形桶八向桶など新庄地方の桶
……………坂本 俊亮
碁石坂物語 太平洋戦争と升形……………坂本 俊亮
真室川の伝説……………真室川町歴史研究会

一般図書

学校司書の役割と活動
学校図書館の活性化の視点から……………金沢 みどり
花押・印章図典……………吉川弘文館編集部
チーズ☆マジック……………小野 孝予
新日本遺産(別冊太陽)……………平凡社
英傑 西郷隆盛アンソロジー……………池波 正太郎他
嘘 Love Lies……………村山 由佳
人は怖くて嘘をつく……………曾野 綾子
ミレニウム5 上・下……………ダヴィド・ラーゲルクラント

児童書

10代からのプログラミング教室……………矢沢 久雄
すみれちゃんのお片づけ12カ月……………渡辺 ゆき
めざせ!鉄王(テツキング)新幹線クイズ……………ポブラ社
大どろぼうジャム・パン……………内田 麟太郎
シロクマが家にやってきた!……………マリア・ファラー
せかいいちまじめなレストラン……………たしろ ちさと
せつぶんのおに(おばけ×行事えほん)……………常光 徹
巨人の花よめ
スウェーデン・サーメのむかしばなし……………菱木 晃子

今月のお知らせ

出前えほんぱーく

- とき 2月13日(火)10時～
- ところ 保健センター
- 内容 読み聞かせと本の貸出

出前おはなし会

- とき 2月23日(金)11時～
- ところ わらすこ広場
- 内容 かやのみ会によるたのしいお話と本の貸出



▲出前おはなし会の様子

ゆったり、のんびり。読書の時間

図書館に行こう!

図書館でゆったりすごしてみませんか?

ちょっと深い しんじょうの歴史

ちょっとした話題とその出典を毎月紹介!

右 北条巻蔵先生の死/北上 健介著
左 最上川文化本合海物語/本合海エコロジー著



北条巻蔵と西郷

稲垣 聡一氏

戊辰戦争の時、西郷隆盛が薩摩兵700人を引き連れて新庄の本合海に乗り込んだことをご存じでしたか。一体何をしに、証拠は?等々詳しいことは本合海エコロジー発行の『最上川文化本合海物語』に書いてあります。

この西郷と深くかかわった新庄人が北条巻蔵です。西南戦争の際、西郷は旧庄内藩への密書を北条巻蔵に託しました。しかし途中彼は捕えられ、使命を果たせませんでした。その後、巻蔵は西郷家に請われて隆盛の遺児5人の教育に当たりました。新庄に戻ってからは新庄小学校7代目の校長となるなど新庄最上の教育界をリードしましたが、明治26年(1893)謎の死



▲新庄小学校第7代目校長 北条巻蔵先生

を遂げました。この間の事情を詳しく書いたのが北山健介著『西郷南洲家の家庭教師 北条巻蔵先生の死』です。西郷は新庄にも種を蒔き、何代か後の種は地下水に乗って現代にも生き続いています。

若干名 **入居者募集中** 入居条件: 要介護1以上の方

ご利用料金 **月額 70,000円** + 介護保険自己負担分

食事付き (1日3食) 家賃・管理費 冷暖費負担 病院への送迎対応あり

この場所でこれからも 和式番館 担当者: 日下部

TEL.32-0565

若干名 **介護スタッフ募集** フルタイム・夜勤できる方 優遇

賃金 (月給) **170,000円** (資格手当・処遇改善手当・通勤手当・夜勤手当など含む) ※試用期間3ヶ月・正社員登用制度あり

業務: 入居者の生活をサポート(見守り、食事、入浴、整容、排泄などの生活支援) 資格: 資格経験は問いません。 休日: 週休2日(年間105日)シフト制

福利厚生: 社会保険加入、スポーツクラブ無料利用、企業主導型保育所(東春こらっせ新庄に開園予定・社員の子どもは無料で利用できる予定)

新庄市本町4番33号 高年齢者向け住宅 **日和**より TEL.32-0330 担当者 山内



4月から国民健康保険制度が変わります。 市と県が一体となって国保を運営します



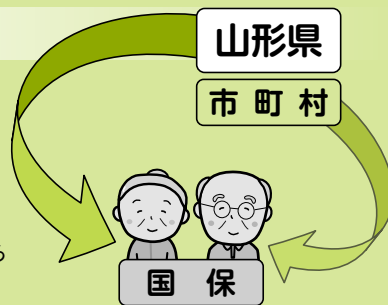
この10年で、70歳以上の高齢者数は1.3倍に、国保医療費は1.3倍になりました。
団塊世代が全員75歳以上になる2025年には、国民医療費の総額は、61.8兆円になる見込みです。

■制度改正が必要な理由

- ①年齢構成が高く、医療費水準が高い
- ②所得水準が低く、保険税の負担が重い
- ③財政が不安定な小規模保険者(市町村)が多くある。



以上のことを解決し、国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、平成30年度から市と県が、国民健康保険制度を担うことになりました。



■新制度における役割分担

山形県	新庄市
<ul style="list-style-type: none"> ●財政運営の責任主体 ●国保運営方針に基づき、事業の効率化・標準化・広域化を推進 ●市町村ごとの標準保険税率を算定 ●給付に必要な費用を全額、市町村へ支払い 	<ul style="list-style-type: none"> ●国保事業費納付金を県に納付 ●保険証などの交付 ●税率の決定、賦課徴収 ●保険給付の決定・支給

■制度の見直しで変わること、変わらないこと

- ①被保険者の資格管理が県単位になります。
 - ・県内で他市町村に異動した場合でも、資格の喪失・取得が生じなくなります。
 - ・ただし、住所異動により、保険証は新しくなりますので、これまでどおり転出・転入先の市町村の窓口へ届け出てください。
- ②保険証の様式が変わります。
 - ・県内統一様式となるため、保険証等の様式が変更されます。(平成30年8月からの変更となります。)
- ③国民健康保険税の賦課・徴収はこれまでと変わらず、市が行います。
 - ・口座振替などの金融機関なども変更はありません。
- ④高額療養費の多数回該当の通算方法が変わります。
 - ・県内であれば他の市町村に転居した場合でも、高額療養費の該当回数を通算できるようになりました。

高額療養費などの給付、特定健診などの保険事業は、今後とも市が行います。医療の受け方なども変わりません。
各種申請や届け出も、今までどおり健康課窓口でお願いします。

詳しくは、◎健康課国保医療室 TEL内線512・517へ

LPガス・灯油・上下水道工事
ガス給湯器・ガラストップコンロ・台所・浴室・リフォーム

— ガスを通して住宅設備のお手伝いをする —

(株) シンプロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

最上地域で10年以上の実績! お気軽にご相談ください

新庄ひまわり基金法律事務所

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料
離婚・相続・交通事故・その他法律相談など
法テラス無料相談取扱あり



山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネバーランドビル2階
弁護士 千葉剛志 ☎0233-28-7062



	36,347人	(36,764人)	12月の異動
12月末現在の 新庄人	男 17,312人	(17,483人)	出生 16人 (15人)
	女 19,035人	(19,281人)	死亡 70人 (63人)
	世帯数 13,918世帯	(13,819世帯)	転入 80人 (96人)
			転出 70人 (82人)

※()は1年前の日本人+外国人の数です。

※出店は事前に保健所の営業許可を受けている場所で製造された物のみとなります。現場調理はできません。

- 出店料 1ブース(2.5m×2.5m)500円
- 申込受付 2月16日(金)9時開始
- ※限定20店

平成30年度前期体育施設利用調整会議

- 調整期間 4月1日～10月31日
- ※東山テニスコートは4月1日～7月31日

施設名	会議日程	会議場所	申込先
体育館	3月13日(火)	体育館フロア	TEL22-0681
すばーていあ	3月13日(火)	すばーていあ	TEL23-1000
市民球場	3月14日(水)	体育館会議室	TEL23-7666
武道館	3月15日(木)	体育館会議室	TEL22-0681
東山テニスコート	3月16日(金)	体育館会議室	TEL23-7666

- ※会議開始はいずれも18時30分
- 申込期限 2月26日(月)17時15分

広葉樹安全伐倒技術及びチェーンソー目立て研修会

◎農林課 TEL内線269

- とき 2月20日(火)10時～15時
- ところ 市民スキー場・山屋農村環境改善センター
- 講師 県内林業事業体職員3名
- 定員 20名
- 参加費 無料(昼食持参)

雪ん子俳句作品展

◎雪の里情報館 TEL22-7891

- とき ①2月4日(日)～3月11日(日)、②3月13日(火)～3月29日(木) ■ ところ ①雪の里情報館、②ゆめりあ花と緑の交流広場

きずな写真展 写真募集

◎青少年育成市民会議 TEL29-2345

- 展示期間 3月14日(水)～25日(日)
- ところ 市民プラザ1階ロビー
- 内容 家庭や地域でのふれあい写真など「きずな」をテーマにして写真を募集します。
- ・プリント(どのサイズでも可)またはデータで提出
- ・応募作品の返却は行いません
- ・審査などは行わず、応募作品は全て展示予定

■ 申込締切 2月28日(水)

第91回市民映画劇場

◎プライマルプロジェクト・柴崎 TEL090-4310-4901

- とき 3月3日(土)①14時～、②18時30分～
- ところ 市民プラザ大ホール
- 上映作品 「夜間もやってくる保育園」(市出身の大宮浩一監督作品) ※1回目終了後と2回目上映前に大宮監督の舞台挨拶があります。
- 料金 前売一般:1,000円(当日一般:1,200円)、小中高生当日:800円、未就学児:無料

グリーンケア講演会

◎県精神保健福祉センター TEL0236-674-0139

- とき 3月15日(木)14時～15時30分
- ところ 霞城セントラル3階視聴覚室(山形市)
- 講演内容 死別の悲しみと共に生きる～悲嘆に寄り添うグリーンケア～
- 講師 上智大学グリーンケア研究所副所長 伊藤高章氏 ■ 参加費 無料
- 定員 130名 ■ 申込締切 3月7日(水)

新庄のひなまつり展

◎ふるさと歴史センター TEL22-2188

- とき 2月17日(土)～4月8日(日)
- ところ ふるさと歴史センター2階展示室
- 内容 新庄藩主戸沢家や旧家に伝わる雛人形や雛道具などの展示
- 観覧料 大人300円、高校生100円、小中学生50円 ※3月3日(土)は数量限定で、くじら餅と甘酒の振る舞いがあります。

6次産業化実践セミナー

◎農林課農業・林業振興室 TEL内線262

- とき ①2月20日(火)、②2月23日(金)、3月2日(金) ※各日13時30分～16時30分
- ところ ①エコロジーガーデン研修室、②エコロジーガーデン調理室 ■ 内容 農産物加工品づくりを実習しながら、6次産業化についての基礎知識や加工品づくりに必要な品質管理・衛生管理を学ぶセミナー
- 参加費 無料 ■ 定員 20名
- 申込締切 2月16日(金)

催しなど

彩縫クラブ作品展

- とき 2月4日(日)～3月31日(土)
- ところ 雪の里情報館
- 入場料 無料
- ◎雪の里情報館 TEL22-7891

雪調勉強会

- とき 2月16日(金)18時～19時
- ところ 雪の里情報館
- 内容 「映画『馬』と黒澤明と高峰秀子」について講演会・意見交換会
- 講師 研究家 水越啓二氏
- 参加費 無料
- 定員 30名
- 申込締切 2月15日(木)
- ◎雪の里情報館 TEL22-7891

第12回新庄こども語りまつり

- とき 2月17日(土)13時30分～15時
- ところ ふるさと歴史センターお祭りホール
- 内容 市内の子どもたちが、大人顔負けの新庄弁で地域に伝わる民話を語ります。
- 出演 萩野学園、北辰小学校、本合海小学校、升形小学校、新庄東高校
- 入館料 無料
- ◎ふるさと歴史センター TEL22-2188

第13回市民プラザまつり ～趣味を超え、広げよう愉しみの輪(和)～

- とき 3月11日(日)10時～16時【作品展示】3月7日(水)～11日(日)9時～17時
- ところ 市民プラザ大ホール、ギャラリー他
- 内容 市民プラザで主に学習活動を行っているサークル51団体が一挙にその成果を発表します。踊りや歌、ダンス、太極拳などのステージ発表や、絵画、お花、羊毛作品、書などの作品展示、お茶会や軽食コーナーなどもあります。ヨガの無料体験も実施!(要予約)
- 入場料 無料
- ◎市民プラザ TEL22-4200

いつもそばに、アークベル

人生の節目節目に、アークベルメンバーズの月々の掛金が役立ちます。



月々わずか 1,000 円からの掛金で、ライフプランに合わせ、様々な特典がご利用できる安心のシステムです。ご婚礼、花嫁衣裳、ご葬儀はもちろん、成人式や七五三、入学、卒業、結納、長寿のご祝宴やご法要などにもご利用可能です。

ご葬儀プラン

ご自宅葬、会葬葬、新しい形でのご葬儀など、あらゆるスタイルに対応

各種衣裳プラン

花嫁衣裳・新郎衣裳
成人式衣裳・七五三衣裳など

お気軽にお問い合わせください! Arkbell アークベル新庄 新庄市大字鳥越玉ノ木 1899-9 TEL.23-1032

新庄市の計画案に関するパブリックコメント募集

- 対象 次のいずれかに該当する人
市内に住所を有する人、市内に存する事業所に勤務する人、市内の学校に在学する人、計画案に利害関係を有する人
- 設置場所 市役所、市民プラザ、雪の里情報館、わくわく新庄、市立図書館、萩野地区公民館、八向地区公民館、ゆめりあ、市ホームページ

①新庄市高齢者健康福祉計画

- 実施期間 2月6日(火)～27日(火)
- ◎成人福祉課 Tel内線550

②新庄市地域公共交通網形成計画

- 実施期間 2月6日(火)～27日(火)
- ◎総合政策課企画政策室 Tel内線236

日本年金機構のお知らせ

- ◎ねんきんダイヤル Tel0570-05-1165
- 年金事務所 Tel22-2050
- 市民課 Tel内線133・134

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間(受給資格期間)が、平成29年8月1日より「25年」から「10年」に短縮されました。資格期間が10年未満の方へ日本年金機構より年金加入期間の確認を呼びかける「年金加入期間の確認のお知らせ(案内)」を送付しています。ご相談の際は、年金事務所窓口にてお待ちいただくことがないよう「ねんきんダイヤル」へ予約のうえお越しください。

障害者ストレッチ講習会

- ◎市身体障害者福祉協会 Tel23-3008

- とき 3月12日(月)13時30分～15時30分
- ところ 市民プラザ3階第5研修室
- 内容 豪雪地帯冬期間の運動不足と体力減退の防止をするための、その場でできるストレッチと身近な物を使った簡単な運動
- 講師 健康運動指導士 沓沢安代氏
- 定員 30名(要事前申込)
- 参加費 無料 ■申込締切 3月5日(月)
- 持ち物 内履き、運動に適した服装、タオル、飲料水など

出張公開講演「ヒトの老化と死」

- ◎放送大学山形学習センター
Tel023-646-8836

- とき 3月10日(土)13時30分～15時
- ところ ゆめりあ2階ホール・アベージュ
- 内容 人間の成長・発達段階に応じ、それぞれ生命科学の観点から、人間と社会についての考察と学習
- 講師 大島美恵子氏
- 定員 80名 ■参加費 無料

親御さんのための婚活応援セミナー

- ◎総合政策課企画政策室 Tel内線234

- 対象 未婚のお子さんをお持ちの親御さん、結婚支援員
- とき 2月24日(土)14時～16時
- ところ 市民プラザ3階第5・6研修室
- 内容 「親世代ができる「結婚支援」の方法を学ぶ
- 参加費 無料
- 定員 40名(先着順)
- 申込締切 2月22日(木)



非常時に備えた準備をしよう

- ◎環境課地域防災室 Tel内線435

災害などの非常時に、安全に避難ができるように、緊急で持ち出すものを事前に準備しておきましょう。

- 持ち出し用防災用品 リュックサック、ヘルメット、軍手・タオル、非常食・飲料水、雨具、笛やブザー、万能ナイフ、懐中電灯、使い捨てカイロ、ライター、救急セット
- ※ご自身の環境に併せて必要なものを準備してください。



傾聴ボランティア講座参加者募集

- ◎市社会福祉協議会 Tel22-5797

- とき 3月13日(火)13時30分～15時30分
- ところ ゆめりあ会議室
- テーマ 「聴くこと それだけで 援助になる」中級編
- 講師 庄内傾聴塾 梅津幸士氏
- 定員 40名 ■参加費 無料
- 申込締切 3月8日(木)

生活なんでも相談ダイヤル

- ◎生活あんしんネットやまがた
Tel0120-39-6029

- 期間 2月22日(木)～24日(土)10時～17時
- 内容 生活に関する悩みや困りごと相談(生活相談、労働相談、法律相談、多重債務問題、就労相談など)
- 相談費用 無料

産直まゆの郷「ひなまつり」

- ◎産直まゆの郷 Tel23-5007

- とき 2月25日(日)9時～18時
- ところ 産直まゆの郷
- 内容 桃の節句用の野菜・花・加工品などの販売。甘酒の振る舞い。※3月31日(土)までの毎週土曜日は「土曜そばの日」として、手打ちそば・温かけそば・板そばを販売中です。

ゆめりあ映画上映会

- ◎ゆめりあ Tel28-8888

- とき 2月25日(日)①10時(開場:9時30分)、②13時30分(開場:13時)
- ところ ゆめりあ2階 ホール・アベージュ
- 上映作品 「いしゃ先生」
- 入場料 無料 ■定員 各回75名
- ※整理券の受付は2月1日(木)9時より開始。(1申込につき3名まで)

ゆめりあハンドメイド・マーケット

- ◎ゆめりあ Tel28-8888

- とき 2月25日(日)10時～15時
- ところ ゆめりあ1階花と緑の交流広場
- 内容 ハンドメイド商品・食品の販売

スペシャルティコーヒー専門

新鮮な"珈琲豆"を販売!自家焙煎珈琲の店ピノ

火・水・金 13:30～18:30 土日祝日 9:30～18:30
月・木は定休日 ※豆が売り切れた場合、休業いたします。

http://coffeeya-bino.com/ 新庄市上金沢町4-7 Tel32-1188

幼児・小学生の英語教室

ベネッセ新ブランド

BE studio 誕生!!

無料体験受付開始

【体験時期：3月中旬～下旬】

学習塾きたうら 29-5353

こらっせ新庄近隣 PM2時～9時(日曜定休)

しんじょうラボ

女性の女性による女性のための新庄暮らし研究所



レポート No.11
しんじょう交流会レポ⑨
テーマ:しんじょうラボ
座談会
with 高校生②



第二部ワーク「この仕事、家では誰がしている？」

1月号に引き続き、オトナ女子と高校生のセッションの様をお伝えします。今回は、「我が家の家事分担」という身近なところから、新庄の主に女性の暮らしをより良く変えていくきっかけ作りのワークが行われました。

家事の役割分担、男女比の現状

新庄に限らず、高校生の親世代は、ほぼ共働き世帯です。子どもの目から見て、食事の支度やお弁当の準備、洗濯・掃除などは、ほとんど母親が行っている、という結果でした。ゴミ出しや雪かき、親戚や町内会の対応などは、父親の役割であることも多いとはいえ、両親が外で働く時間が同じ場合、家事負担は女性にのしかかっているのが現状です。それを見て育つ高校生に「本当にその家事は女性でないとできないのか」と考えてもらいました。

これからの時代の男女の役割とは

トークの中で、働きながら家事をする30-40代のオトナ女子の家での分担についても話を聞きました。「食事の支度は、仕

事から早く帰ってきた方が担当」「保育所の送り迎えはお父さんやおじいちゃんという家庭も増えている」「おばあちゃんが食事の支度してくれるが、もうちょっと男性陣も手伝ってほしい」など、希望も含め、男性が家事をする割合は少しずつですが増えています。重いものを持つことなど以外は、男女関係なくできることであることを学びました。

大人世代は「子ども時代に家事はお母さんがしていたから」と、何となく家事は自分の役割であると思込んでいる女性がまだまだ多いですが、今後はその思い込みを取り払い、将来、若い男女がともに楽しく暮らしていくためには、パートナーとなる相手としっかり話し合っ、各々の家事分担を決めていく必要があります。ワークでは、寸劇を通し伝え方も高校生が考えました。分担の際には、感謝の言葉以外にも、期待や好意を寄せて、やってほしいことを明確に伝えることが大切でした。家事分担に限らず、どんな場面でも必要なコミュニケーションが鍵となり、そこには実は男女という区別はない、ということに皆が気付いてくれたのではないのでしょうか。



市では結婚活動や子育てに関する相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

- 結婚活動支援に関すること
市役所総合政策課企画政策室 TEL内線234
- 子育てに関すること
市地域子育て支援センター TEL22-5115
(本町4-33こらっせ新庄4F わらすこ広場内)



LOVE ACTION ラブアクション
最上広域婚活実行委員会

婚活に関する情報を紹介しています。

婚活イベントやセミナーの開催など、最上地域の独身男女の結婚をサポートしています。

<http://love-action.jp/>

LINE @

子育て相談お受けしています。

ID@tee7591w
LINEの友達追加から「ID検索」または「QRコード」で登録してください!



文字を見やすくしました。モリサウユニバーサルフォントを使用しています。